

NETIS-VE登録となりました!

QS-110041-VE

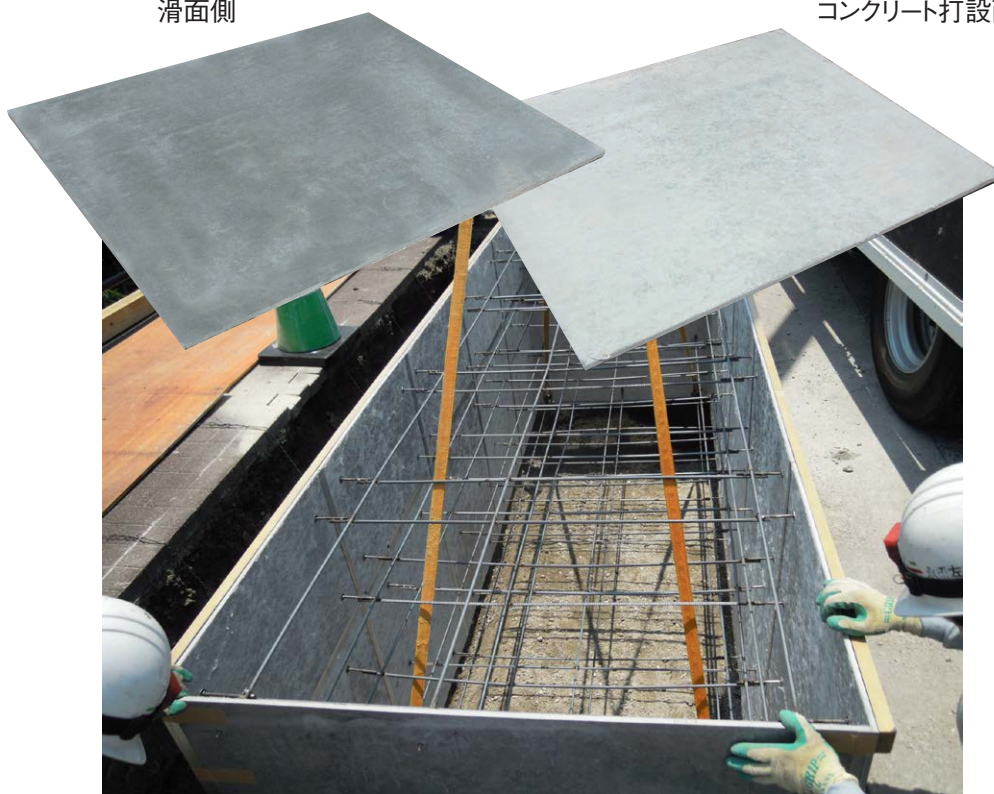
工事成績評定での、調査表の提出が不要になります。

高性能FRC製埋設型枠 KCスタンドフォーム

施工実績写真

滑面側

コンクリート打設面側



大型標識基礎の残存型枠工法〈長崎県島原市〉

大型標識基礎の残存型枠工法として、長崎県島原市で採用されました。掘削が最小で済むため路肩を利用した施工が可能になりました。車道規制が必要ないこと以外にも、型枠解体の手間が不要になるメリットがあります。

①掘削状況



②型枠設置



③表面加湿



④アンカー筋設置



⑤生コン打設



⑥所定高さまで埋戻し・養生



護岸横帯工の埋設型枠工法 〈鹿児島県薩摩郡さつま町〉

横帯工自体が最前面ではなく、巨石の背面に設置。

横帯工サイズは幅300、控え1500～2500、直高さ9000の大きさ。

勾配も急(5分)で背が高く不安定な形状なので、一段ずつの施工を計画。

従来のコンパネ合材では養生期間を多く取られるので埋設型枠が好都合。

上記の内容からKCスタンドフォームが採用されました。



KCスタンドフォーム型組状況



スタンドフォームは3面使用

砂防堰堤目地部埋設型枠工法 〈愛媛県松山市〉

従来の合材を使用する工法のように左右交代で生コン打設していくのではなく、1段ずつ同時に打ち上げて工期を短縮したい。(工事期間を短縮し、人工やポンプ車レンタル費用のコストを削減したい。)

RC製の埋設型枠も検討したが、重機使用が困難な場所で人力施工をしたい。

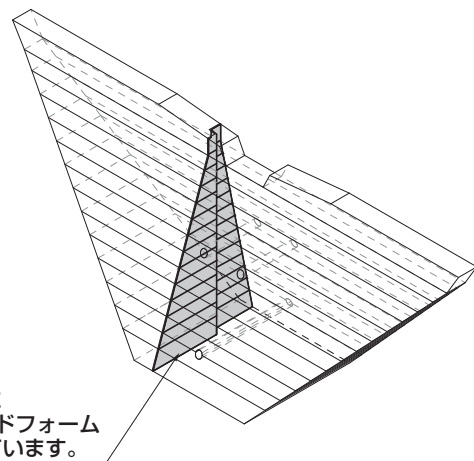
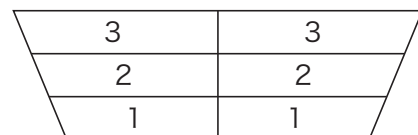
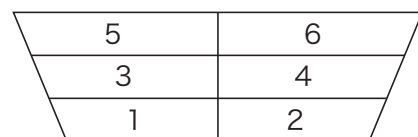
上記の内容からKCスタンドフォームが採用されました。



KC S F型組状況
支保材はアンクル（既製品）を使用。
背面のサポート筋と溶接して固定。



生コンは交互に打設。
生コン圧を打ち消しあい、
補強を最低限に抑えます。



この部分に
KCスタンドフォーム
を使用しています。

落橋防止装置の埋設型枠工法

平成21年度1号白須賀高架橋西(東)補強工事において落橋防止装置の埋設型枠として採用されました。
(発注者:国土交通省中部地方整備局)



ガードレール基礎埋設型枠工法



施工手順

独立基礎への
使用例



①掘削後数秒

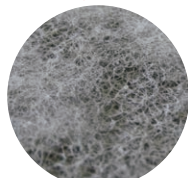


②組み立て



③周辺埋戻し(7,8割)・型枠レベル調整

製品が乾燥していると、生コンの水分を吸水してしまい十分な付着が得られない場合があります。



▲打設面拡大



④表面加湿



⑤生コン打設



⑥所定高さまで埋戻し・養生



- 施工に不備があると、損傷などの原因となることもあります。不明な点は弊社または販売代理店にご相談ください。
- 本カタログに記載する製品の仕様および性能は、該当製品の一般的な使用条件として掲示するものです。特殊な条件で 사용되는場合には、事前に弊社の担当者にご相談の上、技術的な確認を行ってください。

インフラテック株式会社

本社

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-7-25
Tel.099(252)9911 Fax.099(259)4100
<http://www.infratec.co.jp/>